

〔本朝書籍目録〕帝紀

雜氏本紀

〔南留別志〕一いにしへに系圖をたからとするは、本領といふ事あるゆゑなり、今の系圖は虚文なり、

〔鹽尻〕譜牒ノ重ズベキ事 譜牒の重すべき事、何士普が家規に詳なり、異邦に、清明三月節句其祖を祭る時、本家支流皆會し、各帶する所の系圖を出して、其族長に見せしむ、若收藏疎にして、物に穢し、文字を廢毀する事あれば、懲誡して改めしむ、又不肖の輩、己が家系を他に賣、或は自ら贖りて、庶を以て嫡子とし、支流を紊亂するものあれば、下臣に告て刑に處と見へたり、げにも家譜は、其氏姓本源を記し、祖父の實事を編し、後世の證とするものなれば、家々重貴とすべき事なり、故に我國古へ勅して、諸家の譜牒を召て、是を治部省に覈さしめ、中務省に呈し、圖書寮に藏しむ、家にも亦是を記して藏め、子孫に傳へし、氏上家嫡支庶をすべて、各其家を保しめ、高卑紊れざらしむ、戰國に及んで、本支の分を失ひしより、妄作のもの多く、あらぬ人の裔など書問々あり、

〔南海治亂記〕十七 老父夜話記

讚州ニテ、故キ物ノ譬ニハ、島田寺ノ過去帳ノヤウナド雜人ノ口スサビ也、○中略此寺ハ綾公世々ノ氏寺ニテ、過去帳ノ傳來久シ、綾氏ノ系圖、不分明トキハ、此過去帳ニ倚テ糺明ス、故ニ寺ノ恰割トシテ、經論ヨリモ大事ニスル也、

〔毛利家記〕二 輝元卿朝鮮へ渡ラセ給フベキナレバ、秀元卿ニ系圖ヲツラセ給ハントテ、滿願寺ノ春盛法印ニ吉日良辰ヲ撰セ給ヒ、二月○文祿元年二日ニ系圖ヲツラレテ、賀ノ御祝夥シキアリサマニテゾアリシ、

〔別所長治記〕大村合戰